

# 自己評価結果報告書

令和 8年 2月27日

大分県障害福祉課長 様

所在地 大分県大分市大津町2丁目1番41号  
法人名 大分県社会福祉事業団  
代表者 職 氏名 理事長 銅城 義則

## 1. 事業所の状況

|        |  |                                     |
|--------|--|-------------------------------------|
| 事業所の名称 | こどもデイサービスダンボ                               |                                     |
| 事業の種別  | <input checked="" type="checkbox"/> 児童発達支援 | <input type="checkbox"/> 放課後等デイサービス |
| 事業所番号  | 4450500147'                                |                                     |
| 連絡先    | TEL  | 0972-28-7333                        |
|        | E-mail                                     | naomi-55@ray.ocn.ne.jp              |

## 2. 取組時期

|             |                           |
|-------------|---------------------------|
| ①保護者による評価   | 令和 8年 1月16日 ~ 令和 8年 1月26日 |
| ②職員による評価    | 令和 8年 1月16日 ~ 令和 8年 1月26日 |
| ③事業所全体による評価 | 令和 8年 2月18日 ~ 令和 6年 2月18日 |

## 3. 公表結果

|       |   |
|-------|---|
| 公表日   | 令和 8年 2月27日   |
| 公表の方法 | <input checked="" type="checkbox"/> ホームページ          |
|       | URL :   |
|       | <input checked="" type="checkbox"/> 紙媒体を掲示の上、保護者へ配布 |

|           |              |
|-----------|--------------|
| 担当者       | 高羽 光         |
| 連絡先 (TEL) | 0972-28-7333 |

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                        |    |              |
|----------------|------------------------|----|--------------|
| ○事業所名          | こどもデイサービス ダンボ (児童発達支援) |    |              |
| ○保護者評価実施期間     | R 8年 1月16日             |    | ～ R 8年 1月26日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                 | 9名 | (回答者数) 7名    |
| ○従業者評価実施期間     | R 8年 1月16日             |    | ～ R 8年 1月26日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                 | 9名 | (回答者数) 9名    |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 令和8年2月27日              |    |              |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等  |
|---|--|---|---|
| 1 | 緊急時の対応について                                 | 安全計画等保護者説明会にて緊急時の対応等、周知している。また、各種訓練(避難誘導、防犯、風水害、保護者引き渡し)を定期的実施することで、非常災害時の発生に備えている。送迎中の地震発生時は、南海トラフ地震臨時情報をもとに送迎を一時中断して帰園、保護者に連絡、南海トラフ地震との関連性を考慮した上で当日及び後日の送迎見合わせ等、職員間で対応が共有できている(なお、関連性の調査終了とともに送迎を再開する)。 | 災害時保護者引き渡し訓練でのシミュレーションから抽出された課題の整理及び改善に努める。   |
| 2 | 行事や活動概要等、情報の公開                             | 法人ホームページに行事や活動の様子を適宜アップする等、積極的な広報活動に努めている。  | 携帯電話での予約システムのお知らせで新着記事がアップされたことを発信し、法人ホームページ閲覧件数増につなげ、児童発達支援やその他事業への興味関心につなげる。                            |
| 3 | 活動プログラムの立案・作成                              | 活動予定表の立案に際し、職員間で様々なアイデアを出し合って検討しており、集団や個別での活動、静と動の活動、季節を感じられる活動等、全体のバランスを考えながら作成している。   | 5領域を踏まえた活動内容が把握できるよう、活動プログラム欄に領域を記載し、どの活動が何の領域に沿って支援しているのか、児童や保護者にも分かりやすいよう工夫している(例:制作/認知・行動、整理整頓/健康・生活)。 |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること                  | 事業所として考えている課題の要因等  | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|---|--|---|
| 1 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域でのこどもと活動する機会がない。                  | 保育所や認定こども園、幼稚園等を併用利用しており、児童発達支援事業所としての動きはない。また、限られた時間の中での交流は想定しにくいことも挙げられる。                | 関係機関との情報共有を多く持ち、場所の交流や間接的な交流など方法を模索し、実現に向けて検討する。                                  |
| 2 | 保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 運動会では、ご家族が多数参加していただけているが、保護者会がないため、保護者同士のつながりが少なくなっている。また、保護者も働いている方が多いため、行事でも参加が少なくなっている。 | 引き続き、保育園や認定こども園、幼稚園の行事と重ならないように工夫しながら、親子参加の行事を行う。また、保護者やご家族にも楽しんでもらえる企画を職員で考えていく。 |
| 3 |   |  |   |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

|      |                        |
|------|------------------------|
| 事業所名 | こどもデイサービス ダンボ (児童発達支援) |
|------|------------------------|

公表日 令和 8年 2月 27日

利用児童数 9名

回収数 7名

|   | チェック項目  | 評価 |               |     |                                      | ご意見   | ご意見を踏まえた対応  |
|---|---|----|---------------|-----|--------------------------------------|---|---|
|   |   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない                                |   |   |
| 環境・<br>体制<br>整備   | 1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 6  | 1             | 0   | 0                                    | 現地で確認しています。   | 広さについては、厚生労働省による全国的な基準は決められていませんが、放課後等デイサービスガイドラインでは、子ども一人当たり2.47㎡を確保することが望ましいとされており、ダンボもクリアしています。室内もスヌーズレン室、カームダウン室の個室もあり、ゆっくり過ごせるようになっています。また、目の前に大きなグラウンドもあるため、室内外で様々な活動ができます。 |
|   | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 7  | 0             | 0   | 0                                    | 子供の人数にたいして十分だと思います。   | 配置数については、基準以上の配置をしています。また、支援に携わる職員は保育士や児童指導員その他、社会福祉士や介護福祉士、知的障上コーチ資格、障がい者スポーツ指導員を有する職員もいます。  |
|   | 3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                            | 7  | 0             | 0   | 0                                    | 現地で確認しています。   | 活動の場所はフロンティアになっており、視覚的に一日の流れがわかるように工夫しています。また、入口はスロープと手すりを設置しています。玄關の段差については、十分に気をつけています。   |
|   | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。   | 7  | 0             | 0   | 0                                    | 現地で確認しています。   | ・活動前と活動後は清掃と消毒を行っています。それぞれのお子様の特性に応じて、安心して活動できるように環境設定を行っています。  |
| 適切な<br>支援の<br>提供  | 5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 6  | 1             | 0   | 0                                    | 活動の写真などで確認できています。   | 5領域やインクルージョンを踏まえた個別支援計画を作成し、一人ひとりに沿った支援を提供させていただいています。  |
|   | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 6  | 0             | 0   | 1                                    | 内容と合っていると思います。  | 横に公表している支援プログラムに沿った支援を提供させていただいています。  |
|   | 7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(個別支援計画)が作成されていると思いますか。  | 6  | 0             | 0   | 1                                    | 個別支援計画は定期的な見直しや面談で作成されています。   | 6ヶ月毎のモニタリング会議にて保護者と情報共有を図り、ニーズを汲み取りながら、5領域やインクルージョン踏まえた個別支援計画を作成しています。  |
|   | 8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 6  | 0             | 0   | 1                                    | 個別支援計画は定期的な見直しや面談で作成されています。   | 5領域やインクルージョンを踏まえた個別支援計画を作成し、一人ひとりに沿った支援を提供させていただいています。  |
|   | 9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。  | 7  | 0             | 0   | 0                                    | 子供にあった支援が行われています。   | 個別支援計画に基づき、一人ひとりに合った支援を行っています。  |
|   | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 7  | 0             | 0   | 0                                    | 様々な取組みによって工夫されていると思います。   | 活動予定表を立てる際は、職員間で様々なアイデアを出し合って検討しています。集団や個別の活動、季節を感ぜられる活動、静と動の活動など、全体のバランスを考えながら作成しています。   |
|   | 11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。   | 5  | 0             | 0   | 2                                    | 毎回利用するたびに一日の流れ、取り組み、できた事を詳しく教えてもらっている。  | 保育所や認定こども園、幼稚園との交流の機会は今のところありませんが、その他インクルージョンの機会は設けていただいています。   |
| 保護者<br>への<br>説明等  | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 5  | 0             | 0   | 2                                    | ・口頭での助言に際らず連絡帳にも詳しくアドバイスしてください。<br>・ありました。                                    | 契約する際に丁寧に説明をさせていただいています。  |
|   | 13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 7  | 0             | 0   | 0                                    | ありました。  | 個別支援計画の交付の際に説明させていただいています。  |
|   | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 6  | 1             | 0   | 0                                    | 行われています。  | ペアレントトレーニングは実施していませんが、電話や連絡帳、送迎等で保護者からの相談事や悩み等の対応を行っています。また、ご家族参加の行事も計画しています。   |
|   | 15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。  | 4  | 3             | 0   | 0                                    | ・毎回利用するたびに1日の流れ、取組、できた事を詳しく教えてもらっている。<br>・現状そういう機会は減ってしまったので、連絡帳でのやりとりがメインです。 | ご家庭への送迎が少なくなったため、連絡帳での報告が多くなっています。連絡帳ではご家族からの事での様子や相談事等書かれているため、返答と職員間での周知を行っています。  |
|   | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 5  | 0             | 2   | 0                                    | ・口頭での助言に際らず連絡帳にも詳しくアドバイスしてください。<br>・ありました。                                    | 個別での相談事や悩み等については、電話や連絡帳を通じて対応させて頂くとともに、必要に応じてモニタリング会議にて助言させていただくこともあります。  |
|   | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 6  | 1             | 0   | 0                                    | 支援してもらっていると思います。  | 様々な活動を通じて個別支援計画に沿ったサービスを提供し、お子様一人ひとりのより良い成長につながるよう支援させていただいています。  |
| 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 2   | 2  | 1             | 2   | 家族への支援はあるが、きょうだい同士の交流会は参加したことはありません。 | 父母の会や保護者会等はありませんが、ご家族参加の行事を行い、その際に相談や懸念等話を聞く時間を設けています。                        |   |

|         |    |  |   |   |   |   |   |  |
|---------|----|--|---|---|---|---|---|--|
|         | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 7 | 0 | 0 | 0 | ・電話、連絡帳だけでなくメールでも対応してくださりとても助かっています。<br>・対応してもらっています。                         | 相談や申し入れ、ご意見等があった際は児童発達支援管理責任者へ報告があり、できる限り迅速に対応できるように心掛けています。ご意見については、今後のサービス向上に向けて参考させていただきたく、これからは忌憚のないご意見をお願いたします。                                     |
|         | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 6 | 1 | 0 | 0 | 配慮されています。   | 子ども達には視覚的支援を中心に情報提供を行っています。また、保護者の皆さまには活動の様子をご理解いただけるよう連絡帳への記載や電話にてお伝えさせていただいています。   |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                           | 7 | 0 | 0 | 0 | 様々な活動の情報は発信されています。  | 携帯電話での予約システムにて活動予定表やおたよりを発信しています。また、事業所評価については、事業所入口に掲示し、公開しています。また、法人ホームページで活動の様子を公開しています。  |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 7 | 0 | 0 | 0 | 思います。   | 個人情報の取り扱いについては、細心の注意を払って対応しています。広報誌等への写真掲示の有無に関しては、契約時に個人情報提供同意書をおたよりにいただいています。  |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。         | 5 | 0 | 1 | 1 |   | 年度当初の安全計画等保護者説明会にて周知させていただいています。また、各種訓練については、法人内のマニュアルに沿って定期的に実施しています。   |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 6 | 0 | 0 | 1 | 行われています。  | 非常災害等の発生に備え、定期的に訓練（避難誘導、防犯、風水害、保護者引き渡し訓練）を実施しています。   |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                                     | 7 | 0 | 0 | 0 | 行われています。  | 年度当初の安全計画等保護者説明会にて周知させていただいています。また、子ども達の障がい特性に応じて、安全かつ安心して過ごせるよう環境設定に配慮しています。  |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                      | 5 | 1 | 0 | 1 | 思います。   | 事故等が発生した際は児童発達支援管理責任者へ報告があり、迅速に対応できるよう配慮しています。また、電話や連絡帳、当日の送迎時に状況説明を行い、その後の経過も含めて確認させていただいています。  |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 7 | 0 | 0 | 0 | ・まだ慣れはじめて2ヶ月ですが、先生との学習も落ちついて取り組み楽しんでます。<br>・いつも楽しみにしています。                     | 療育活動を通じて、今後子ども達の最善の利益の保障と健全な育成が図れるよう、日々努力して参ります。   |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 5 | 2 | 0 | 0 | ・ダンボさんに行くのを覚えているのでニコニコしながら登壇して参ります。<br>・いつも楽しみにしています。                         | ダンボでは様々な活動を通じて、笑顔をご家庭に持って帰ることも大切にしています。今後安全第一で子ども達に安心して通ってもらえる事業所を目指し、日々努力して参ります。  |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 7 | 0 | 0 | 0 | ・先生方がとても親身になってくれ、私達家族の相談にも対応してくれ満足しています。<br>・子ども、親ともに大満足しています！<br>・大変満足しています。 | いつも保護者の皆さまのご協力と子ども達の笑顔に支えられ、職員一同感謝しありません。何かあればすぐに保護者に連絡し、安心して子ども達を預けていただけるよう、今後も努力して参ります。引き続き『子ども達と共に成長するダンボ』を目指し、保護者の皆様と連携を図っていけたらと考えていますので、よろしくお願致します。 |

|    |               |
|----|---------------|
| 公表 | 事業所における自己評価結果 |
|----|---------------|

| 事業所名    | 子どもデイサービス ダンボ (児童発達支援) |  |     | 公表日     | 令和 8年 2月 27日  |  |
|---------|------------------------|--|-----|---------|---|--|
|         | チェック項目                 | はい   | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点   |  |
| 環境・体制整備 | 1                      | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係が適切であるか。   | 9   | 0       | 人数に対して適切であり、安全に活動できるよう必要なときに必要な物を運び、普段は広くスペースを取るようになっている。   |  |
|         | 2                      | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。  | 9   | 0       | ・職員配置については、基準以上の配置をしている。<br>・定員超過しないよう予約の段階で調節している。また、当日の職員数に応じ、受け入れて調整できている。                                       | ・児童人数や困りごとが多い児童によりますが、基本適切だと思う。職員がお休みになってしまったためにもう一人いると思う。<br>・通常は足りているが少ない時もある。 |
|         | 3                      | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。  | 9   | 0       | ・入口にスロープもあり、良い。<br>・生活空間はわかりやすく構造されている。バリアフリー化も玄関に少し段差があるが、配慮されている。<br>・イラストなど視覚化されている。<br>・荷物の置き場所などがわかりやすく示されている。 |  |
|         | 4                      | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。  | 9   | 0       | ・生活空間は清潔であり、こども達の活動スペースも十分な空間。<br>・出勤時、職員が消毒等を行っている。<br>・毎日活動前と活動後に掃除・消毒を行うことで清潔な環境を提供している。                         |  |
|         | 5                      | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。   | 9   | 0       | カームダウン室やスヌーズレン室が個室になっているため、ゆとり過ごせるようになっている。   |  |
| 業務改善    | 6                      | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。  | 8   | 1       | ・毎日のミーティングや職員間で活発な意見が出ている。<br>・こども達の様子を職員それぞれが観察し、その子にあった支援を考えている。  | 毎日のミーティングや会議等で業務の振り返りを行っているが、その意味が伝わっていなかったため、伝達していく。                            |
|         | 7                      | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 9   | 0       | ・評価表を設けており、内容を改善に向けて話すことができている。   |  |
|         | 8                      | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 9   | 0       | ・日々の業務内や、目標管理制度を通じ、意見が言える場も多く、業務改善ができている。<br>・職員の意見を上司に報告しやすい。改善は難しいこともあるが、いい環境である。<br>・意見箱等の要望をすぐに対応してくれた。         |  |
|         | 9                      | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   | 5   | 2       | ・できている。<br>・業務改善につながっていると思う。<br>・していると思う。   | 第三者評価は実施していない。   |
|         | 10                     | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | 9   | 0       | 研修機会は多く、月1回の職場内研修が行われており、職員の質の向上につながっている。   |  |
| 適切な支援の提 | 11                     | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | 9   | 0       | ・支援計画書やモニタリングで、こども達にあった支援内容になっていることがわかる。<br>・HPに掲載している。   |  |
|         | 12                     | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。   | 9   | 0       | ・こども、保護者のニーズや課題が入り、適切に行われている。<br>・こどもと保護者の困りごとを分析して計画を作成できている。  |  |
|         | 13                     | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | 9   | 0       | 小さなことでも話し合って検討できている。  |  |
|         | 14                     | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 9   | 0       | 回覧等して職員間で共有されている。   |  |
|         | 15                     | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 9   | 0       | ・5領域を含む適切な支援計画が設定され、その上で支援を行っている。   |  |
|         | 16                     | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 9   | 0       | ・モニタリング会議等で必要な支援を話し合い支援内容が設定されている。  |  |
|         | 17                     | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 9   | 0       | ・プログラムが固定化しない様、意見を出し合い工夫している。<br>・チームで話し合い行っている。  |  |

|              |  |  |   |       |   |  |
|--------------|--|--|---|-------|---|--|
| 供            | 18   | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 9 | 0     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・5領域の中で工夫しながら日々活動を変えている。</li> <li>・活動表を作成して工夫している。</li> </ul>  |  |
|              | 19   | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。  | 9 | 0     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別活動の時間を作り、個々人の状況に合わせて支援を行い、集団でも皆で同じ物を取り組む時間がある。</li> <li>・モニタリングやアセスメントを踏まえ、計画が策定されている。</li> </ul>             |  |
|              | 20   | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | 8 | 1     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎前に確認し、できている。</li> <li>・開始前ではないが分担について確認している。</li> </ul>   | 時間が確保できない。(皆が一室に会うことが難しい)  |
|              | 21   | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | 8 | 1     | している。   | 振り返りはできていないが、気づいた時には共有している。  |
|              | 22   | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 9 | 0     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・記録を元に以前の状態を確認したり、できることが増えたなど職員間で共有できている。</li> <li>・毎日必ず記録をしている。</li> </ul>                                      |  |
|              | 23   | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | 9 | 0     | できている。  |  |
| 関係機関や保護者との連携 | 24   | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | 9 | 0     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・モニタリング会議の前に状態を伝えることもでき、一審理解した者が参加している。</li> <li>・モニタリングで保護者、保育所等の方と会議している。</li> </ul>                           |  |
|              | 25   | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | 9 | 0     | できている。  |  |
|              | 26   | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 9 | 0     | できている。  |  |
|              | 27   | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。   | 9 | 0     | 関係機関や学校等で情報共有できている。   |  |
|              | 28   | (28～30は、センターのみ回答)<br>地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。                            |   |       |   |  |
|              | 29   | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。   |   |       |   |  |
|              | 30   | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。  |   |       |   |  |
|              | 31   | (31は、事業所のみ回答)<br>地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                      | 7 | 2     |   | スーパーバイズや助言、研修等の機会は特に設けていないが、児童発達支援センターの相談員と日頃から連絡をとり、情報共有を行っている。   |
|              | 32   | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。  | 3 | 6     |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎の際に交流がある。活動する機会が、放デイは多いが児発は少ない。(園近くの散歩道で近隣の方と関わる)</li> <li>・他のこどもと活動する機会は今のところない。</li> </ul> |
|              | 33   | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | 9 | 0     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育園や幼稚園のご利用者が多く、連絡帳でのやり取りが多いが、写真を貼るなど工夫している。</li> <li>・連絡帳で共有し、状況を把握している。</li> <li>・連絡帳を通してできていると思う。</li> </ul> |  |
| 34           | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 6  | 3 | している。 | ペアレント・トレーニングは実施していない。   |  |
| AP           | 35   | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 9 | 0     | ご利用開始時に説明している。  |  |
|              | 36   | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。                             | 9 | 0     | できている。  |  |
|              | 37   | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。   | 9 | 0     | 同意を得ている。  |  |
|              | 38   | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。   | 9 | 0     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・親子行事や送迎の際、意見を聞く場を設けている。</li> <li>・連絡帳や電話等でお伝えできるところはしている。</li> </ul>  |  |

|   |  |  |   |                               |  |   |
|---|--|--|---|-------------------------------|--|---|
| 不<br>保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 39   | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 6 | 3                             | ・保護者会はないが親子行事にて交流の機会はある。<br>・食育や遠足で設けている。<br>・保護者参加の行事が組まれているので良い。 | ・特に保護者会や父母の会等はない。                               |
|   | 40   | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | 9 | 0                             | ・できている。<br>・上司に相談し対応している。  |   |
|   | 41   | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。                   | 9 | 0                             | ・月のおたよりを予約システムで発信している。<br>・通信だよりやホームページ等に発信している。                   |   |
|   | 42   | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 9 | 0                             | ・プライバシーに留意している。  |   |
|   | 43   | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 9 | 0                             | ・している。   |   |
|   | 44   | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | 8 | 1                             |  | ・事業所独自の行事は行っていないが、園の祭りでご利用児や地域の皆さまにも楽しんでもらっている。 |
| 非<br>常<br>時<br>等<br>の<br>対<br>応           | 45   | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 9 | 0                             | ・通報招集訓練等を行い、緊急時の対応の確認等を行っている。                                      |   |
|   | 46   | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 9 | 0                             | ・防災計画に基づき行われている。<br>・している。<br>・毎月避難訓練を行い、災害に備えている。                 |   |
|   | 47   | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。  | 9 | 0                             | ・投薬依頼書を作成して服薬を行い、情報は職員で共有している。                                     |   |
|   | 48   | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | 9 | 0                             | ・年に一回アレルギー等の確認をしている。<br>・おやつ対応している。                                |   |
|   | 49   | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 9 | 0                             | ・している。   |   |
|   | 50   | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 9 | 0                             | ・年一回の安全計画説明会にてできている。   |   |
|   | 51   | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | 9 | 0                             | ・ヒヤリハットで交通事故等に対しても注意を払い、職員間で共有している。                                |   |
|   | 52   | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 9 | 0                             | ・研修やアンケート等実施されている。   |   |
| 53  | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 9  | 0 | ・身体拘束に関する委員会もあり、計画にも同意を頂いている。 |  |   |